

施設・医療機関等の関係者が陽性になった場合の対応フロー

- 病院 ●有床診療所
- 透析クリニック
- 高齢者・障がい者入所・通所施設
- 高齢者・障がい者グループホーム

職員

感染可能期間（症状が出た日、無症状の方は検査を行った日）の2日前から現在までの勤務実績

なし

調査なし

感染可能期間に接触がないため、
調査は発生しません

あり

患者・入所者・利用者

別紙「施設内で陽性者が発生した時に実施すること」をご覧ください、
様式1、2の報告シートをご提出ください。

保健所から順次ご担当者様に疫学調査のためご連絡いたしますので、
各種資料の準備と作成をお願いします。

（報告シートや確認させていただいた内容によっては保健所からの調査を実施しない場合もございます）

※報告シートは、**医療機関が提出する発生届（新型コロナウイルス感染症発生届）とは異なります**。発生届はこれまでどおり別途提出をお願いします。

施設内で陽性者が発生した時に実施すること

1. すぐにやること

① 入所者・職員に体調不良者がいないか確認

→体調不良者がいる場合は、かかりつけ医・嘱託医又は小樽市発熱者相談センター（0120-510-010）に連絡

② 陽性者が施設内にいる場合は隔離対応

→ケアの順番は最後にして、ケア後は装備を交換する

③ 陽性者のケアをするスタッフの装備の確認

→マスク（不織布）、フェイスシールド（ゴーグル）、ガウン（エプロン）、使い捨て手袋の着用

④ 施設内にいる、濃厚接触者と思われる入所者も可能な限り部屋にいてもらい、個室対応

⑤ 接触している入所者等/職員に対し、可能な方法で検査を実施（抗原キット等）

⑥ 陽性者の中に透析患者がいる場合は、保健所に情報提供

⑦ 報告シートの作成と提出【様式1、2】

<送付先：小樽市保健所健康増進課>

メール：kansensyo@city.otaru.lg.jp

FAX：0134-22-1469

※内容によっては、保健所からの調査を実施しない場合もございます。

2. 準備しておくこと

（感染拡大が認められる場合は、下記の情報を保健所が共有させていただく場合があります）

① 接触者のリストアップ

入所者等/職員の接触状況を確認してください

② 全職員、利用者の名簿一覧

氏名、フリガナ、性別、生年月日、住所、電話番号を確認してください

③ 施設の概要がわかる資料

施設図面、職員のシフト表、入所者の部屋割り、座席表等を確認してください